

日本原子力学会核燃料部会 平成19年度第5回運営委員会議事録

日時 : 平成20年 3月27日 10:30~11:45

場所 : 大阪大学工学部M1棟 M1-212

出席者 : (順不同 敬称略)

岩田部会長、阿部委員、磯部委員、今村委員、緒方委員、大平委員、木下委員、佐藤委員、

佐藤先生(塩川委員代理)、杉崎委員、高島委員、寺井委員、原田委員、平井委員、

更田委員、森山委員、山本委員、儀宝氏(四国電力)、杉山氏(JAEA)、高野氏(三菱重工)

議 事 :

1. 前回運営委員会の議事録案確認

今村委員より、資料No.1に基づき、前回運営委員会の議事録案が提示され、了承された。

2. 平成19年度収支状況および平成20年度予算案について

今村委員より資料No.2に基づき、説明があった。平成20年度予算案について、夏期セミナー残金を期待して収入とするのは適切でなく、部会としての自立を促す意味合いからも、0円とすることで、承認された。なお、平成20年度予算案は赤字となるが繰越金を切り崩して対応する。

3. 総会資料について

今村委員より、資料No.3に基づき、核燃料部会総会用資料案が提示された。

以下を口頭で修正することで了承された。

- ・平成20年度予算案における夏期セミナー残金収入を0円とすること。
- ・国際活動業務において山本前副部会長が担当していたが、19年度下期からは安部田副部会長が担当することとなったこと。

4. 平成20年度夏期セミナーについて

更田委員より、資料No.4に基づき、平成20年度夏期セミナーの準備状況について説明があった。

- ・若手および基礎的内容の発表の後に懇親会を行う。
- ・新型炉の発表者のうち、AREVA、東芝は海外からの講師となる。
- ・地元講演は、観光案内とならないように、MMC直島リサイクル施設から招聘予定(清水所長を予定)。
- ・宿泊関係は杉山氏が担当される。

以下の意見があった。

- ・部会長より、材料関係セミナーでポストドクターのヘッドハンティングの場になっている例もあり、セミナーの機会に若手をエンカレッジしたいとの期待が述べられた。カリフォルニア大学バークレーの安先生が来日中の時期であり、参加を依頼する。豊島直島のリサイクルの講演では地元対応の良い教材になると期待。
- ・佐藤委員より、若手からTRU廃棄物処分等の話をさせたいとの意見があった。

5. 部会報(No.43-2)について

高島委員より、資料No.5に基づき、部会報内容が完成し、現在印刷中である旨の報告があった。併せて、執筆者各位のご協力への御礼が述べられた。

6. 平成20年度業務分担について

今村委員より、資料No.7に基づき、平成20年度運営委員業務分担について提案があり、特段意見はなく、了承された。

7. 軽水炉燃料に関する技術戦略マップのフォローについて

部会長より、資料No.7に基づき、学会が整備した燃料高度化技術戦略マップをどのようにアップデートしていくか検討し、責任をもって進めるため、核燃料部会の下に小委員会を立ち上げることの提案があった。本提案に対し、設置を了承し、積極的に取り組むことが確認された。寺井委員より、以下の補足があった。

- ・平成16年度JNES委託で作成し、昨・今年度は特別専門委員会で整備。
- ・ロードマップについては適当な時期(期間)で更新していくべき。専門委員会よりステディな仕組みを作った方がよい。学会活動として継続的に行うことで社会的責任を果たすことができる。
- ・部会の中で、監視を受けながら進めるということ。部会としては核燃料部会が適切。

以下のような議論があった。

- ・佐藤委員より、バックエンド等の問題もあり、サイクル全体で考えることをしないと乗り切れない、との意見があった。どういう問題に突き当たるかの見通しを持って、核燃料部会が核とな

り、バックエンドの方にも声をかけて進めてほしい。

・部会長から、核燃料部会がコーディネータとしてやる、オールジャパンの方向を作れたらと思う、との意見があった。

・森山委員より、これはこっちというやり方より、俯瞰的なシステムが必要との意見があり、部会長より、核燃料という物を中心に声をかけて、閉じずに進めたい、との意見が述べられた。

8. その他

・磯部委員より、資料No.8に基づき、水化学部会長からの提案が紹介された。水化学と燃料は密接に関係していることから、合同セッションを2008年度秋の大会で設けたいということである。部会長、木下委員からも積極的な意見が出された。座長については、若手で現場の方が良いとの部会長意見に基づき、磯部委員の方で調整することとなった。

・山本委員(前副部会長)より、今回限りで運営委員を退くとの表明があった。副部会長に就任する時に運営委員になったことから、交代者はいない。なお、平成20年度からのテキスト作りには参加して頂くこととなっている。

・磯部委員より、MMC委員は、平成20年度にZPからの委員と交代する旨、表明があった。

・次回の運営委員会については、5月12, 14, 15日のいずれかで、副部会長の都合も考慮して、後日メールで確認することとなった。

以上

過去の運営委員会議事録の一覧はこちらです。

[過去の運営委員会議事録一覧](#)

[もどる](#)